

福島の豊かな自然・自然との関わり

H・S

私は、林間学校の自然観察1日目に橋口直幸先生の「ブナ林・緑のダム」のコースで、ブナ林や倒木更新などが見たくて、このコースに行き、観察してきました。

倒木の上に新しい種が落ち、また新しい芽が芽生えることを『倒木更新』といいます。

自然観察に行くとブナの木がたくさんありました。ブナだけではなく、他の木もたくさん生えていました。

ブナは若いものから年をとった、大きい木までありました。

若いブナの木は、本当に細くて、弱々しく今にも倒れていまいそでした。それに比べると、年をとった木はとても太く、堂々としていたし、見た瞬間、『うわあ〜』という感じでした。ブナの木は年をとった木で150〜200年くらい生き続けているそうです。

そのくらい生き伸びているような木も何本かありました。大きいブナの木だと高さが30mに達するものもあるみたいです。そんなブナの役割は・・・・・・・・



★ブナの役割★

- ・洪水を防ぐ緑のダム
- ・土砂崩れを防ぐ緑の堤防
- ・酸素を生産する天然の空気清浄機
- ・野生動物の食料確保→人と野生動物の
- ・優秀な魚付き林を形成する。

ブナ林は、土砂崩れなどの災害から防いでくれるだけでなく、私たちが吸っている酸素も作ってくれている。

ブナの木は、たくさんの生き物をはじめ、様々な自然の恵みをもたらしてくれている。

★魚付き林・・・・昔から、漁業者の間には、海岸近くの森林が魚を寄せるとい伝承があり、海岸林や離れた小島の森林を守って来た歴史がある。このような森林を魚付き林(魚付き林)という。

★洪水を防ぐ緑のダム★



- ・緑のダムとは、雨が降ったときに、その雨がゆっくりと、土の中に入って行って、ろ過されて出てくること。
- ・入口は違うのに、出てくる出口は一緒。
- ・ブナの枝先には、4月～5月頃、芽吹きが見られる。
- ・ブナの木は、一か所にたくさん生えていた、でも、一か所にたくさんのブナが生えていても、全てが育つのではなく、限られたブナの木しか育つことができない。

私はたくさんのブナを見ることができました。
でも、腐ってしまったブナの木もありました。



右の木は 20～50 年
左の木は 50～60 年くらい

☆腐ってしまったブナの木☆



ブナが腐ってしまうとこんなことになってしまいます。

下のほうがぐちゃぐちゃになり割れています。

これを見たときに私はとても驚きました。

とても悲しいですね。

でも、この木は珍しいものではないと思います。

ブナの木だけでなく、ブナの実も見ることができました。

☆ブナの実☆



私は、ブナの実を見たのは初めてで、ブナの木がこれからできていることを知りとても驚きました。

でも、実際に自分の目で見て知ることができてとてもよかったなと思いました。

★倒木更新 ～親は子を守り、子は親を忘れない！～

数百年も生き続けた木が倒れる



倒木は年月と共に朽ちて、表面に苔が生えてくる。



そこに、倒木の種子が落ちて、倒木の子供が育ち始める。



倒木の上は、下草に邪魔されないため、地面よりも光があたる。



倒木の養分、苔の水分によって倒木の子供はよく生育する。

このように、親の木はつぎの世代の子供のために倒れる。年月が過ぎると、子供が大きくなり、養分となった親は消滅していく。



でも、親の形はそのまま残る。

その残った形が

これが根上がり

★根上がり★

子供のために親が土台になるなんてとてもすごいことだと思いました。私は実際に倒木更新を自分の目で見ることができました。でも、倒木更新は倒れた木に必ずできるとは限らないということをしりました。何と・・・・・・・・倒木更新だけではなく、根上がりも見ることができました。



☆腐ったブナの倒木更新☆



腐って倒れてしまったブナの木です。
なんとその腐って倒れたブナの木の上
には、育ってきている新しい芽がありま
した。



☆いい香りの木☆



途中歩いていると、いい香りのする小さい木を横田清美先生
が発見してくれました、先生が嗅いでごらんと行ったので香
りをかいでみると、とてもいい香りがしました。初めて嗅い
だ香りでした、木からこんないい香りがするとはとても驚き
ました。私はそれがとても気に入りました。

私だけではなく、他の人も「良い香り～」と言って、みんな
気に入っていました。

「ブナ林・緑のダム」のコースに行き、今まで調べてきたことがもっと詳しくわかり、知
識がとても深まりました。

2日目の自然観察では、「人と自然との関わり」をテーマに横田清美先生のコースに行きま
した。横田清美先生のコースでは、動物の痕跡や、生き物などをたくさん見ることができ
ました。

動物の痕跡

- ・熊の足跡が畑にあった。
- ・キツネの足跡、人間の足跡にまぎれていた。
- ・テンのフン発見！！
- ・山ナメクジ
- ・リスの食痕

☆山ナメクジ☆

この写真の生き物は「山ナメクジ」と言います。

とても大きいナメクジで本当に驚きました。布佐では見る事ができないくらい大きかったです。



☆熊の足跡☆

そして、熊の足跡も見ることができました。

熊の足跡は、畑にあり人の足跡と一緒にまぎれこんでいたので、とてもビックリしました。

「畑にまで足跡があるなんて・・・。」と私はとても驚きました。

☆タマゴダケ☆

途中歩いていると、変わったキノコを発見しました！卵のようなキノコ、名前は【タマゴダケ】という面白いキノコもありました。最初は白く卵のように生えてきます、白い卵のようなものから、赤いトマトのようなものが出てきて、それから赤と黄色に変化します。他にもたくさんのキノコを発見しました。



☆リスの食痕☆

森に入るとたくさんのくるみが落ちていました。なんとそれはリスがくるみを食べた痕跡のあるクルミばかりでした。爪の跡などがとてもリアルに残っていて驚きました。

☆トリカブト☆



そして、恐ろしい花、『トリカブト』も発見しました。
トリカブトという花を最初見たときは、きれいだなと思うけれど、トリカブトはとても強い毒をもっていてとても危険な花です。トリカブトの毒は根の方に多く含まれていて、かじったりすると、ビリッとした痺れが舌に走り、その痺れが何時間も続くそうです。
食べたり、服用したりすると、死に至ります。毒が強い場合1本の根で人を50人も殺せるといいます。
昔、奥さんが夫を殺すために少しずつ毒を飲ませて殺したという話もあります。

☆大きいブナの木☆

そして、途中歩いていると、とてもでかくて、太いブナの木を発見しました。
1日目にブナ林のコースに行き、ブナを見ましたが、1日目では見られなかったくらい大きいブナを見つけました。本当に大きかったのでとても驚きました。
私はあんなに大きい木を見たのは初めてです！



☆大きい珍しい倒木更新☆



最後のほうには、珍しくとても大きな倒木更新も見ることができました。とても珍しかったので、見ることでとてもよかったです。こんな珍しい倒木更新を見ることができるとは思ってもみなかったので、とても驚いたし、とても嬉しかったです。

私は林間学校に行き、自然観察をしてきて、自分が興味を持ち、自分の目で見たかったことなどを実際に自分の目で見ることで、とても知識が深まりました。